



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

西村 善美 よしみ

2018年 5月27日(日)

議員活動報告 NO、290号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39
Tel, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405
Tel, FAX 864-2009

5月市会代表質問始まる



本会議前、市役所で宣伝

5月22日、京都市会代表質問があり共産党から河合・山根各議員が立ちました。党議員は知事選挙でも焦点となった子ども医療費助成制度について「中学生まで無料化にすべき」と厳しく追及しました。

また、党議員は京都市が行っている自衛隊募集広報について、「過去の多大な戦争被害を反省して、募集事務はやめよ」「京都市非核平和都市宣言にも反する」と厳しく迫りました。市は「本市が役割を果たすのは当然」などと居直りました。西村市議は、産業交通水道委員会の委員として議案質疑をしています。

「加計疑惑」解明し、責任とれ!

5月19日、日本共産党京都市会議員団は、戦争法・共謀罪は廃止!立憲主義守れ!5・19街頭演説&デモ(2018年)に参加しました。日本共産党からは、倉林参議院議員が国会報告と訴えを行いました。

「加計学園獣医学部設置問題」で安倍首相の関与疑惑が深まるもとで、国会での緊迫した情勢報告がありました。この問題で野党は一致結束して、関係者の参考人招致を求め、内閣総辞職を求める事態です。

また、「働き方改革」と称



経済団体訪問

新しく所属が決まった「経済消防水道委員会」で市内経済団体を訪問しました(写真は陶磁器組合)。訪問先では快く歓迎して頂き懇談。「経済は厳しい京都市の支援が必要」など意見も出されました。



消防訓練激励

5月20日(日)、南太秦小学校グラウンドを会場に右京消防査閲が開催されま

卸売市場法改悪

京都食健連が主催する「卸売市場法改正について緊急学習会」が開かれ、参加しました(左写真)。卸売市場法は、例えば、「第三者販売禁止」、「直接荷引き禁止」、「商物一致」



など、これまで伝統的に行われてきた市場取引の形態などが大きく変更されます。簡単に言えば、卸売業者、仲買業者の取引以外に第三者も取引可能になる、市場に物がなくても電子取引も可能になるなど大転換しようとしています。また、公的運営が民間参入も可能になります。実は、これまでの市場取引の形態がおこなわれてきたことで、適正な価格の形成や安全な食物の確保などに役立ってきました。つまり、公共の開設者のもと運営されて来た卸売市場において生産者や消費者、事業者の利益を守ってきたのです。その仕組みが大きく変わることになります。この日の学習会は、築地市場で働く方から現場の立場で説明があり大変分かり易い内容でした。

した。晴天のなか右京区各消防分団が集合し、隊列行進や小型動力ポンプ操作の訓練をしました。

憲法集会参加

「平和・民主・暮らしを豊かにする京都右京の革新懇話会」の総会に出席しました。記念講演では、高山佳奈子・京都大学教授から「自民党改憲案による壊憲を許さない」と題した講義がありました(下の写真)。

安倍首相も改憲を進める考えで、国民の関心が高まっているもとで、時事になった講演となりました。

